

予 算 要 求 資 料

令和4年度当初予算 支出科目 款：農林水産業費 項：林業費 目：林業振興費

事業名 企業との協働による森林づくり推進事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

林政部恵みの森づくり推進課緑化推進係 電話番号：058-272-1111 (内 3035)

E-mail：c11513@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 601千円 (前年度予算額：601千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	601	0	0	0	0	0	0	0	601
要求額	601	0	0	0	0	0	0	0	601
決定額	601	0	0	0	0	0	0	0	601

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

近年、環境貢献や社会貢献を目的として森林づくりに積極的に参加しようとする企業が増加傾向にあり、県民協働の森林づくりを推進するため、平成19年度から「企業との協働による森林づくり」を推進している。

企業を対象に森林づくりへの参加呼びかけ等の情報提供や活動内容の提案等を行う。

(2) 事業内容

① 企業への情報提供等

企業への情報提供、企業訪問による個別説明、候補地の現地案内

② 協定締結及び森林づくり活動の支援

実施予定企業との協定締結式や実施企業への活動支援

③ 森づくり条例に関する検証

二酸化炭素吸収量の認定のための現地調査

(3) 県負担・補助率の考え方

県民との協働による森林づくり推進のための経費であるため、県負担とする。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
旅費	221	業務旅費
消耗品費	279	協定書ホルダー等
印刷製本費	18	賞状印刷（一部筆耕）
役務費	83	郵送料、筆耕料等
合計	601	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

「清流の国」創生総合戦略

3 地域にあふれる魅力と活力づくり (1) 地域の魅力の創造・伝承・発信

②美しく豊かな環境の保全・継承

(環境教育の推進、担い手の育成・確保)

第3期岐阜県森林づくり基本計画

3人づくり及び仕組みづくりの推進

(2) 県民との協働による森林づくりの推進

(2) 国・他県の状況

・企業の森活動の実施県 47都道府県 (R3)

(3) 後年度の財政負担

毎年同額程度の財政負担が必要。

(4) 事業主体及びその妥当性

県は、県民協働による森林づくりを推進しており、協定締結者である。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

<input type="checkbox"/> 新規要求事業
<input checked="" type="checkbox"/> 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
 県内各地で、企業やNPO団体等が地域の自治体や住民と協働して、継続的な森林づくりを進めていく。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (H22)	R2 年度 実績	R3 年度 目標	R4 年度 目標	終期目標 (R8)	達成率
						達成率
協定締結件数（累計）	13	26	24	28	32	108%

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> ・県内各地において企業の森づくり活動を実施した。 ・企業と市と県で協定締結を行った。（1件）
令和3年度	<p style="color: red;">令和5年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%</p>
令和4年度	<p style="color: red;">令和6年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___%</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<p>・事業の必要性（社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断） 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</p>	
(評価) 2	近年企業の社会貢献や環境等に対する意識は高く、森林づくりには継続が不可欠のため、事業の必要性が高い。
<p>・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：まだ期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない</p>	
(評価) 2	令和2年度末までに26件の協定を締結し、県内各地で継続的に森林づくりの輪が広がっていることから、事業成果は現れている。
<p>・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</p>	
(評価) 2	森林づくり活動が行われる際に、事前にホームページへ掲載するとともに、報道機関へ情報提供を行っている。新聞記事等に掲載されることにより、効率的かつ効果的に取組をPRしている。

(今後の課題)

<p>・事業が直面する課題や改善が必要な事項 協定期間が満了する企業等に対して。活動の継続実施を働きかけていくことが必要である。</p>
--

(次年度の方向性)

<p>・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 森林づくり活動を希望する企業に対し、活動場所の紹介、活動計画の作成、実行委員会の設立などを支援する。また、協定締結済みの企業等に対しては、森林づくり活動のサポートや広報の支援を行う。</p>

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課</p>	【〇〇課】
<p>組み合わせる理由や期待する効果 など</p>	